

16番 繁昌 誠吾 議員

1 ごみ問題について

- (1) ごみ集積所の管理については、町内会加入率の低下や高齢化により、町内会だけでは維持管理が難しいとの声が届いている。町内会未加入者の対応や分別のされていないごみの処理は全国的に表面化している問題である。今後の対応を示されたい。

2 公共施設について

- (1) 児童センターについては、10月にパブリックコメントの公募が終了し、今後は公募型プロポーザルを募集することになると思うが、市民からは不安の声が届いている。老朽化した施設の修繕も行わず、条例を廃止し、用途変更を行わないままでの民間企業の応募は難しいと思われるが、方針に変更はないか。

3 人口減少対策について

- (1) 現在、策定中の人口減少対策ビジョンは、平成27年10月に策定された「鹿屋市人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定版だと考えるが、創生総合戦略で示された基本目標についてどのように評価しているか。見解を示されたい。